

第4学年国語科学習指導案

日 時 平成30年11月6日(火) 5校時
児童数 男子4名 女子4名 計8名
指導者 千田 育美

- 1 単元名 段落どうしの関係をとらえ、説明のしかたについて考えよう
教材名 アップとルーズで伝える(光村図書 4年下)

2 単元について

3・4学年における「読むこと」の目標は、「目的に応じ、内容の中心をとらえたり段落相互の関係を考えたりしながら読む能力を身につけさせるとともに、幅広く読書しようとする態度を育てる。」である。

本単元では、写真と文章を対応させて読みながら、対比的な段落関係をつかみ、それを含んだ文章全体の構成をとらえていく。本教材は、私たちが最もよく目にしているメディアであるテレビの映像技法を中心に述べたものである。私たちはテレビを通して様々な情報を取り入れているが、テレビの流す情報がそのまま真実だと思い込んでいる児童は少なくないだろう。今後、自らの知識や世界観を形成するにあたって、メディアからの影響を否が応でも受けるであろう児童らに、メディアを通じて受け取っている情報が、一定の価値判断・意図に基づいて取捨選択されたものであることに気づかせ、相対化する視点を提供したい。

児童は、各段落の役割や段落相互の関係について考える学習を、3年の説明文教材から経験を積み重ねてきている。また、写真や絵、図と文章を対応させて読むことも学習している。本単元につながる、筆者の説明の工夫について考えてまとめる学習は、主に2年下「しかけカードの作り方」、3年下「すがたをかえる大豆」で行ってきた。これらの学習を通して、児童は、文章構成や各段落のつながりを意識して読み進められるようになってきた。しかし、自分の考えに自信がもてず、発表を躊躇する傾向にある。指導にあたって、第一次では、教材文を読む前に、拡大した4枚の写真を活用し、共通点を見つけることで興味関心をもたせる。通読後、写真と文章が対応している特徴を生かして各段落がどの写真の説明かを見つけさせる。第二次では、各段落の内容を読み取るとともに、キーワードや接続語を手がかりにし、段落相互の関係をとらえさせる。その際、写真や文章が対比されていること、そのことにより、わかりやすい説明になっていることをつかませたい。第二次の最後の学習で、それまでの表現の工夫をまとめさせたい。第三次では、身の周りのもののアップとルーズの使われ方から、そのよさを考えさせたい。

3 単元の目標

- 写真と文章を対応させて、説明的文章に興味をもって読もうとしている。 【関心・意欲・態度】
- それぞれの段落の役割を、本文の内容から理解することができる。 【読むこと】
- 写真と本文の対応関係を理解することができる。 【読むこと】
- 指示語や接続語が、文や段落の関係を示す手がかりになることを理解することができる。

【伝統的な言語文化と国語の特質に関する事項】

4 学習計画と振り返りの構想（全8時間）

次	時	目標	振り返りの計画	
			目的	期待する表現（例）
第一 次	1	「アップとルーズで伝える」を読み、筆者の主張や説明のしかたの工夫に関心をもつとともに、学習の見通しをもつことができる。	○学習単元への意欲・興味の高揚	これから学習していくことは、段落どうしの関係をとらえ、筆者の説明のしかたの工夫を見つけていくことだと分かりました。アップとルーズのことがいっぱい書いてあるけれど、筆者のいちばんいいことがそのことではないことも知りました。筆者のいいことが何なのかを知りたいです。
	2	文章全体の構成や書かれている内容の大体をとらえることができる。	○知識・理解の定着 ○学習事項の深化・主体化	今日の学習で、「アップとルーズで伝える」の文章も、前に学習した説明文と同じように、「初め・中・終わり」になっていることが分かりました。筆者のいいことが分かってすっきりしました。やっぱり「終わり」の部分に書いてありました。
第二 次	3	写真と文章の対応関係を読み取り、第3段落までの段落相互の関係をつかむことができる。	○知識・理解の定着 ○学習事項の深化・主体化	今日の学習で、筆者は写真を使ってアップとルーズを分かりやすく説明していたことが分かりました。アップとルーズの意味や段落のつながりも分かりました。とくに、ルーズという言葉は聞いたことがなかったので、分かってよかったです。アップとルーズの違いを詳しく読んでいきたいです。
	4	写真と文章の対応関係を読み取り、第6段落までの段落相互の関係をつかむことができる。	○知識・理解の定着 ○学習事項の深化・主体化	今日の学習で、筆者はアップとルーズの違いを④と⑤段落で対比を使って説明していることが分かりました。二つのことを比べてさらに違いをはっきりさせていて、なるほど、と思いました。「対比」という言葉と意味も覚えめました。
	5	7・8段落の内容や役割について考え、段落相互の関係をつかむことができる。	○知識・理解の定着 ○学習事項の深化・主体化	今日の学習で、アップとルーズが新聞でも使われているのだという例をあげることで、筆者のいちばんいいことが強められていた、ということが分かりました。⑦と⑧段落が、①から⑥までとどんなふうにつながっているのかも分かりました。
	6	「アップとルーズで伝える」の説明のしかたの工夫をまとめることができる。	○知識・理解の定着 ○学習事項の深化・主体化	今日は、これまで学習してきたことを「筆者の説明のしかたの工夫」として確かめたりまとめたりしました。①・②段落も対比して書いている段落だったことが分かりました。説明のしかたの工夫をまとめたことで、これまでの学習をふり返ることができました。
第三 次	7	テレビや新聞・雑誌などから「アップ」と「ルーズ」が使われている例を見つけ、説明するうえでのよさを考えることができる。	○知識・理解の定着 ○学習事項の深化・主体化	今日は、自分たちが準備した写真を見て、アップとルーズがどのように使われているのか、送り手は、どうしてその写真を使ったと思うかを考えて、全員で発表しました。今日の学習をして、伝えたい内容に合わせてアップとルーズを選んで使っていることが改めて分かりました。
	8		○学習事項の応用・発展・生活化	今日まで「アップとルーズで伝える」の学習をしてきて、二つのものを対比させて書くと違いが分かりやすくなることを初めて知りました。自分も何かを説明する文章を書くときは、写真をうまく使ったり対比させて書くという方法を使ったりしてみたいと思いました。

5 本時の指導

(1) 本時の目標

写真と文章の対応関係を読み取り、第6段落までの段落相互の関係をつかむことができる。

(2) 「いっかたい授業」・振り返りをさせるにあたって

① 本時で期待する振り返りの例（設定したゴール像）

今日の学習で、筆者はアップとルーズの違いを④と⑤段落で対比を使って説明していることが分かりました。二つのことを比べてさらに違いをはっきりさせていて、なるほど、と思いました。「対比」という言葉と意味も覚えました。

② ゴールに迫るための「いっかたい授業」の留意点

いっ：本時の課題を確認したあと、課題に対するまとめが書けること、分かったことをふり返りで書くことを伝え、ゴールを意識づける。

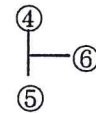
か：前時と違い、写真からは分からないことも書かれていることを確認し、サイドラインを引かせる。

た：出された考えを確かめ合うなかで、④と⑤がどちらも同じ構成になっていて対比されていることを押さえる。

い：まとめを生かし、今日の学習で分かったことをふり返らせる。また、学習全体を通して思ったことや感じたことについても書かせる。

(3) 展開

段階	学習活動	指導上の留意点
導入 (5)	1 前時を振り返り、本時の学習課題を確認する。 いっ (課)アップとルーズのちがいを、筆者はどのように説明しているのだろう。	<ul style="list-style-type: none"> 単元の学習のめあてと、前時にまとめた説明のしかたの工夫や段落同士のつながりについて確認する。 課題に対するまとめが書けること、分かったことや思ったことをふり返りで書くことを伝え、ゴールを意識させる。
展開 (30)	<p>か</p> <p>2 本時の学習場面を読み、書かれている内容を確認する。</p> <p>3 アップとルーズの写真から分かること、分からないことにサイドラインを引く。</p> <p>た</p> <p>4 筆者がどのように説明しているか、確かめ合う。</p> <ul style="list-style-type: none"> 分かること 分からないこと 段落同士の関係 	<ul style="list-style-type: none"> ④、⑤段落には、分かることだけでなく、分からないことも書かれてあることを確認する。 分かることには直線、分からないことには波線を引く。 どちらの段落も、前半に分かること、後半に分からないことが書かれてあり、それを「しかし」「でも」でつないでいることを確認する(同じ構成)。 「対比」の意味を伝え、④段落と⑤段落がその関係にあることを伝える。また、児童の反応を見ながら、段落内でも「対比」の関係になっていることも押さえたい。 ⑥段落は、二つの段落の内容をまとめていることを確認し、段落同士の関係をまとめる。

終末 (10)	5 本時の学習をまとめる。	<p>㊦ 筆者は、アップとルーズのちがいを「対比」を使って説明している。</p> 	<p>・板書をもとに、筆者の説明に「対比」が使われていたことを確認させ、学習課題についてまとめさせる。</p>
	6 本時の学習を振り返る。	<p>今日の学習で、筆者はアップとルーズの違いを④と⑤段落で対比させて説明していることが分かりました。二つのことを比べてさらに違いをはっきりさせていて、なるほど、と思いました。「対比」という言葉と意味も覚えました。</p>	<p>・振り返りの発問</p> <p>今日の学習をして、分かったことと思 ったこと・感じたことを書きましょう。</p>
	7 次時の学習内容を知る。		

(4) 板書計画

